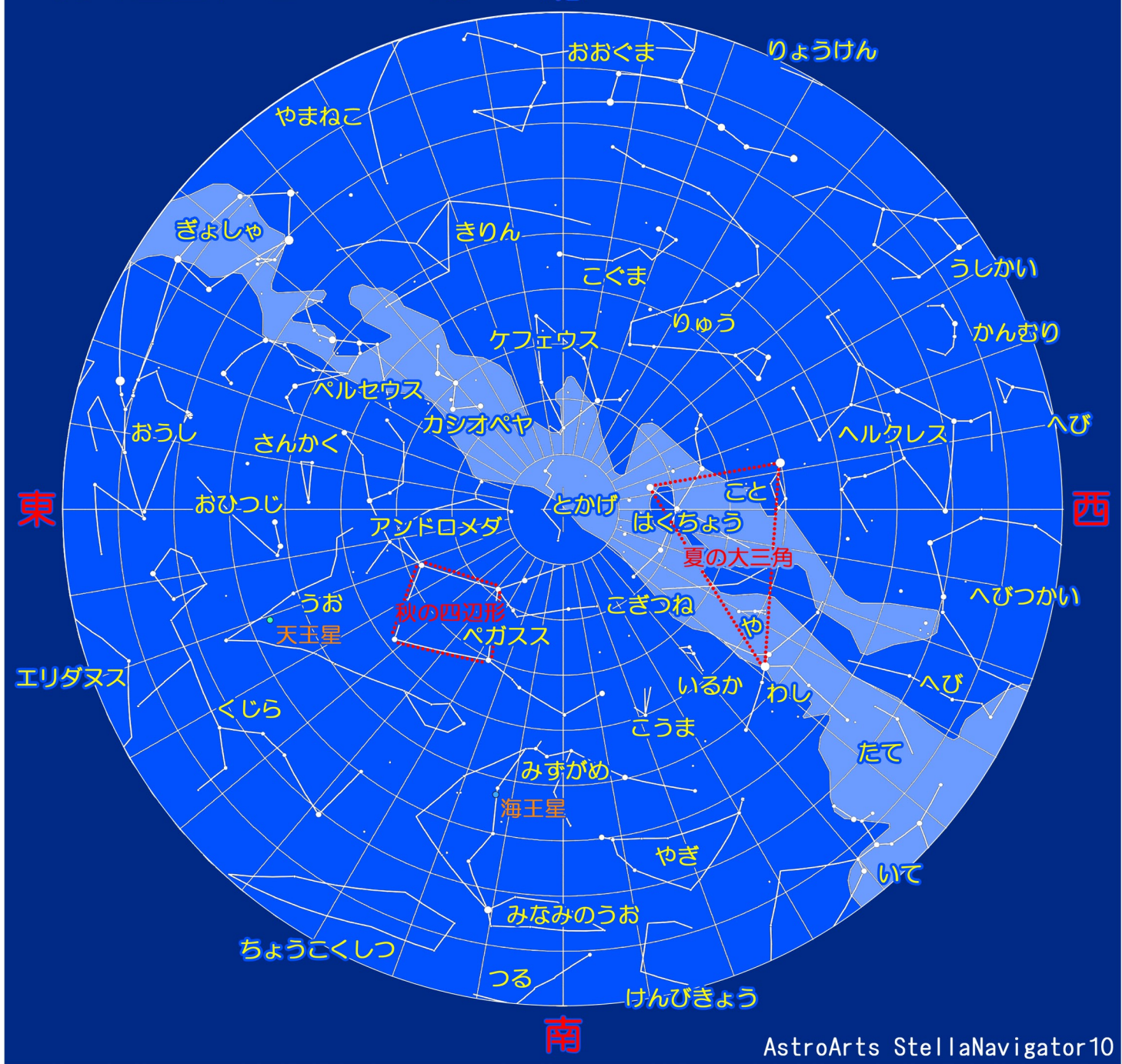




銀河の森天文台 2017年10月みどころ天体情報

10月の星空(15日 20:00頃)



AstroArts StellaNavigator10

今日のイチオシ!

☆M76 (惑星状星雲)

ペルセウス座にある惑星状星雲で、M27「あれい状星雲」を小さくしたような形に見えることから「小あれい星雲」という愛称で呼ばれています。
りくり望遠鏡では、周辺の淡い部分を見ることは難しいですが、中心部の明るい部分は、M27と同じようにくびれている様子を見ることが出来ます。



距離：約1700~15000光年 M76

月 出没

6日 ● 満月 17:31 05:31
12日 ● 下弦 22:05 12:21
20日 ● 新月 05:41 17:11
28日 ● 上弦 12:43 22:53
天文台から月を見ることが出来るのは 1~8日頃と22~29日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離：約38万km

天王星・海王星

太陽系の外側から2つの惑星、天王星と海王星が見頃を迎えています。天王星はグリーンっぽく、海王星はブルーっぽく見えるのが印象的です
太陽からの距離
天王星：約29億km
海王星：約45億km

M31 (銀河)

有名なアンドロメダ銀河です。肉眼でも見ることができます。りくり望遠鏡では視野からはみ出してしまうほど大きく、全体を見るのならば、双眼鏡を使うのが良いでしょう。
距離：約230万光年

M15 (球状星団)

秋を代表する球状星団でちょうどペガサス座の鼻先に位置しています。明るく非常に密集した球状星団で望遠鏡では星が密集した様子を観察することができます。
距離：約3万3600光年

M45 (散開星団)

「プレアデス星団」「すばる」と呼ばれている星団で約100個の若い星かで構成されています。双眼鏡の視野に広がる姿は宝石箱のようです。枕草子に「星はすばる」と書かれているほど古くから親しまれてきた天体です。
距離：約410光年

NGC7662 (惑星状星雲)

アンドロメダ座にある惑星状星雲で、青い雪玉 (Blue Snowball Nebula) という愛称がついています。名前のとおり、きれいな青色が印象的です。
距離：約2000~6000光年

アルマク (重星)

色違いの重星では、はくちょう座のアルビレオが有名ですが、このアルマクも負けてはいません。オレンジ色と青色の星が寄り添う姿がとても綺麗です。
距離：約394光年

ちょっとマニア

・G1 (球状星団)
私たちの銀河系ではなくM31アンドロメダ銀河に属する球状星団です。さすがに存在がわかる程度には見えません。月明りの無く透明度と気流の条件がそろった夜でなければ難しいでしょう。
距離：約230万光年

その他おすすめ

- ・M2 (球状星団)
- ・M27 (惑星状星雲)
- ・M57 (惑星状星雲)
- ・h-χ (散開星団)
- ・NGC293 (惑星状星雲)
- ・NGC7331 (銀河)
- ・アルビレオ (重星)
- ・ガーネットスター (恒星)

10・11月の銀河の森天文台カレンダー

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

開館時間
14:00~22:30 (4月~9月)
13:00~21:30 (10月~3月)
休館日